

議決権行使レポート

証券コード 6203

会社名 豊和産業

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金処分の件	○		
第2号議案 取締役4名選任（監査等委員4名を除く）の件			
塚本 高広 氏	○		
石原 啓充 氏	○		
吉田 匡宏 氏	○		
渡辺 健司 氏	○		
第3号議案 監査等委員4名選任の件			
牧野 康二 氏	○		
渡辺 一平 氏	○		
金剛 宣邦 氏	○		
田中 雅子 氏	○		
第4号議案 補欠の監査等委員である1名選任の件			
水野 泰二 氏	○		

上記の推奨をした理由

第一号議案 剰余金処分の件

ISSの判断基準に基づいて判断すると、ここ五年間の配当性向が25%から45%程度をたもっているため、ISSの提案する15%から100%の範囲内を安定して推移しているといえる。会社自体も配当性向30%を目標としており、継続的に安定した配当を行えている、よって剰余金処分については賛成する。

3 6 6 4 7

第二号議案 取締役4名選任の件

代表取締役 塚本 高広 氏

自己資本比率について2023年は3%と低い数値ではあるが、過去五年平均ではISS基準の5%を超えており、改善の余地があるように思える。また、社外取締役の比率は約37%であり、一名の女性取締役を含んでいる。監査委員においては証券取引所の定めに基づく独立役員が4分の3を占めており、取締役の取締役会出席率も高い数値を維持していると

いえる。よって総合的な判断から、代表取締役の選任に賛成する。

他三名の取締役

先ほど述べたように ISS 基準をどれも上回っており、取締役員と会社に特別な利害関係がないとされている。再任ということもあり引き続き職務を全うすることが期待できるため、賛成とした。

第三号議案 監査委員四名選任の件

第二号議案と同様に、基準はどれも上回っており、社外取締役三人を含み、その専門的見地から監査委員としての活躍が期待されるため、賛成とした。

第四号議案 補欠監査等委員一名の選任

弁護士として長年蓄えた法律の専門的知識は、監査等委員としての活躍が期待される。直接企業経営の経験はないが、その分会社との特別な利害関係が存在せず、独立性も保証できるため、賛成とした

参考文献

[決算短信 | IR ライブラリー | IR 情報 | 豊和工業株式会社 \(howa.co.jp\)](#)

[Japan-Voting-Guidelines-Japanese.pdf - 2023-06-16 08:17:56](#)

最終閲覧ともに 6/27